

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（増設多核種除去設備における処理済水による炭酸ソーダの生成）に係る面談
2. 日時：平成28年12月16日（金）15時05分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
日南川安全審査官、三澤安全審査官、加藤安全審査官
原子力規制部安全規制管理管（発電炉施設検査担当）付
宮崎検査技術専門職

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当2名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、平成28年11月16日に実施した面談のコメントについて、資料に基づき説明があった。
 - ✓ 漏えい検知・拡大防止に関する考慮（機器配置、各スキッド、堰）
 - ✓ ろ過水供給ラインの今後の扱い
 - ✓ 腐食に対する考慮
 - ✓ 廃棄物発生量への影響
 - ✓ 除去性能への影響
- 原子力規制庁から
 - 配管の一部において使用している耐圧ホースについては、使用する理由について説明すること。
 - 今回追加する機器については、準拠規格及び基準、環境条件に対する設計上の考慮について説明すること。
等を求めた。

6. その他

資料：

- 増設多核種除去設備 処理済み水による炭酸ソーダ生成に係る変更認可申請【補足説明資料】